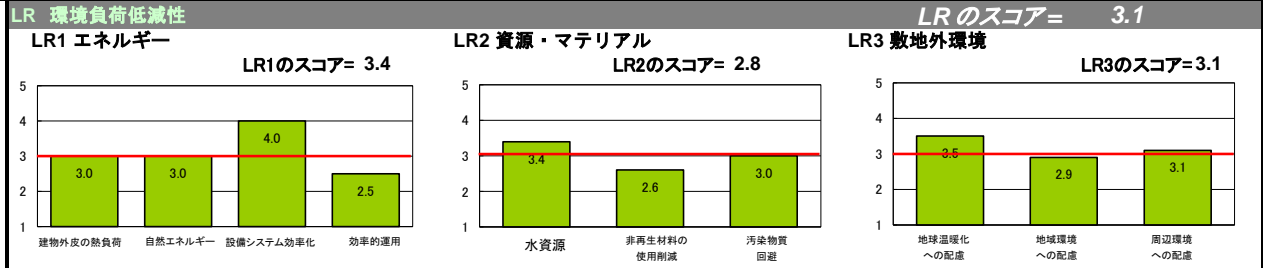
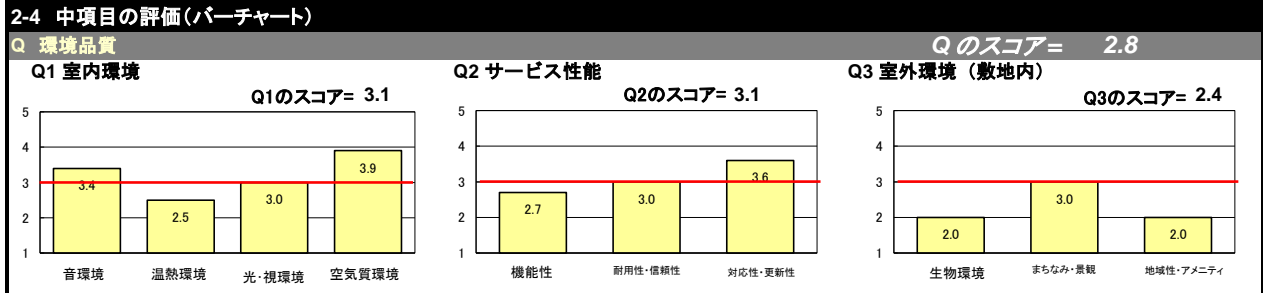
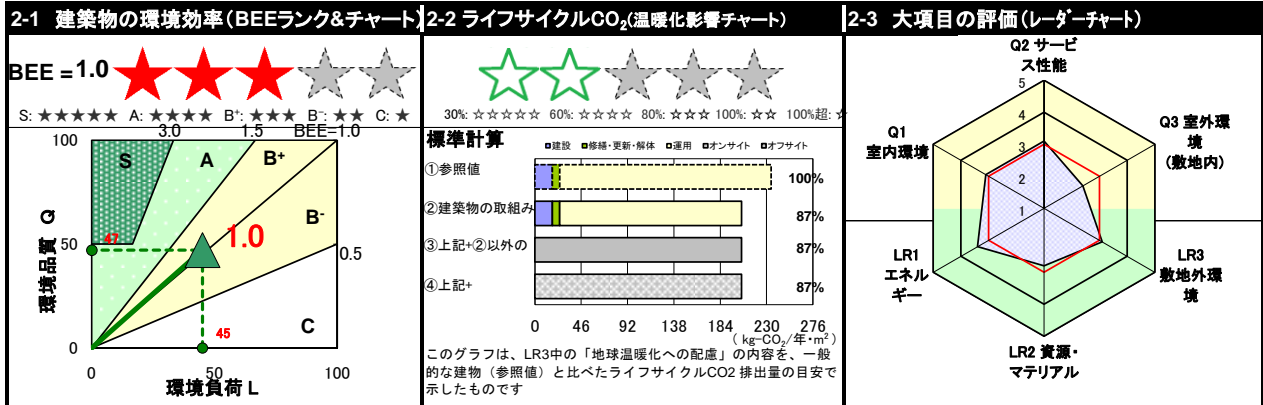


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)三和上鶴間計画 新築工事	階数	地上2F
建設地	相模原市南区上鶴間本町五丁目2442番ほか	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2016年4月23日
敷地面積	5,049 m ²	作成者	株式会社イチケン東京支店
建築面積	2,810 m ²	確認日	2016年4月23日
延床面積	3,856 m ²	確認者	株式会社イチケン東京支店



3 設計上の配慮事項		その他
総合 第一種住居地域に建つ物販店舗として、建築物の環境品質を高めると同時に、周辺地域への環境負荷を低くするよう計画している。		特になし。
Q1 室内環境 ①ほぼ全体的にF☆☆☆☆を使用している。 ②全館禁煙としている。	Q2 サービス性能 ①売場の天井高さは3.6m以上を確保している。 ②床: タイル貼(65年)、天井内壁: ボード地下塗装(20年): ボード類(30年) ③給水管=VP(B)、給湯管=HT(B)、汚水管=VP(B)、Eは不使用。 ④階高=4.6m、壁長さ比率=0.091	Q3 室外環境 (敷地内) ①外構緑化指数=22.82% ②空地率=44.35%
LR1 エネルギー ①BPI _m =0.97、BEI _m =0.86	LR2 資源・マテリアル ①自動水栓や節水型便器などで節水している。 ②LGS+ボードなど解体時に分別しやすい工法としている。	LR3 敷地外環境 ①ライフサイクルCO ₂ 排出率=87% ②必要数の駐車、駐輪を確保し、出入庫の動線を整理している。 ③光害ガイドラインのうち一部を満たし、屋外広告物は過半を満たす。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される